



NPO 法人 **熊本YWCA**

7 月
2023

<https://kumamoto-ywca.jimdofree.com/>

YWCA は、キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社会参画を進め、人権や健康や環境が守られる平和な世界を実現する国際 NGO です。

2023 年度 NPO 法人熊本 YWCA 新会長並びに新理事長挨拶

* このたび、2022 年度年次総会において NPO 法人熊本 YWCA 会長を拝命いたしました辻野基です。2020 年 1 月に NPO 法人となった熊本 YWCA をまとめてこられた高野 和佳子前会長の後任として、このような大役を仰せつかり身の引き締まる思いしておりますが、皆様と一緒に活動できることを光栄に思います。

私は元々、九州女学院中高で学生 YWCA に所属していたのが、YWCA との出会いです。その後、だいぶ時間が開きまして、2020 年に発生した人吉豪雨災害のボランティアをきっかけに、熊本 YWCA の会員になりました。まだ日が浅く、知らないことも多くありますが、ぷれはぶ Café を始め、ユースが活躍するジェンダー委員会、Cosmopolitan 委員会、なかよしクラブ、そして技能実習生を含む外国人支援などを行っている国際委員会など、それぞれの会員が活動に取り組む姿に刺激を受けてきました。これから、さらに会員の皆様が楽しく活動できる土台を作っていけたらと思います。会員皆さんの熊本 YWCA です。皆様のお力をたくさんお借りしながら頑張りたいと思います。よろしく願いいたします。 *

* 同じく今年度より NPO 法人熊本 YWCA 理事長を江崎啓子初代理事長に代わってお受けすることになりました俵恭子です。熊本 YWCA の歴史の証人者である江崎さんは 1964 年熊本 YWCA 創立の時から今に至るまで、いつも変わることなく熱い祈りと献身的な行動力で YWCA を支えその発展に尽力されました。この場を借りてあらためて感謝、お礼申し上げますとともに、あとを心細い思いで継ぐ者たちへのご指導、ご支援を皆様と共にどうぞよろしくお願いいたします。

YWCA は聖書の学びを柱に、誰一人取り残されない、差別偏見のない自由で平和な社会を目指して、その時々課題に向き合う活動を展開してきましたが、創立 50 年を過ぎたあたりから会員高齢化や会員減少、財政難、ユースへの活動の継承等が大きな YWCA 内部の課題となってきました。その解決の道として 2020 年、熊本 YWCA は NPO 法人を取得し定款に沿って理事会を組織、さらに日本 YWCA の支援を受けて事務局体制を敷き、すべての人に開かれた居場所提供をコンセプトにしたコミュニティカフェ事業に着手、そのために建物もリニューアルしてこの 3 年間懸命にチャレンジしてきました。多様な人が出入りし活気を呈していましたが今年に入り、事務局体制の継続が人的にも経済的にも困難になってきています。原因を検証し、会計の立て直しをはかり、定款にかなった組織運営に努めたいと存じます。YWCA 活動の実働母体である運営委員会がユースを中心に活発に進められていることは熊本 YWCA の大きな特徴であり誇りです。さらに多世代交流も図りながらよき出会いを通して共に学び成長していけたら素晴らしいと思います。共に頑張りましょう。

会費納入のお願い

熊本 YWCA の活動は皆様の会費によって成り立っています。どうぞ今年度の会費をお納めください。振り込み先は 4 面下に記されています。

☆お知らせ☆ 機関紙 8 月号はお休みします。 ご了承下さい☆

「オフグリッド生活体験プログラム」

宇都宮夢

6月17、18日にCosmopolitan委員会で、熊本YWCAの事務所にて“電気を使わない生活”を体験しました。参加者は8名。初日は、グリーンコープでんきの方に、原発フリーの電気を実現するまでの取り組みや、送電線の使用料の託送料金についてなどを教えて頂きました。電気料金の託送料金には、原発の賠償負担金と廃炉円滑化負担金がかかっていることから、グリーンコープでんきでは、利用者からこの2つの負担金を徴収してないと言うことでした。原発に頼らずに自然のエネルギーを使って作り出していくことの重要性を社会に訴えていきたいと感じました。夕方からは、夕食作りに取り掛かりました。食材の寄付もありがとうございました。無事にハヤシライス、ポトフ、フルーツポンチを作ることができました。ろうそくを囲み、みんなで話しながら食べる夕食は特別な時間となりました。2日目は朝からヨガをした後、立田山登山に向かいました。前日の夜に作った自然ビンゴをしながら、携帯は使えないので地図を片手に、迷った時には地域の方に尋ねながら楽しく登りました。電気にどれだけ頼っているか、また身近にあるのかを体験した2日間となりました。



「からふるペースアピール」

からふるペース担当者



「熊本県内で LGBTQ+の当事者の人たちと出会える場はありませんか？」2021年の春、熊本YWCAの建物内で始まった「からふるペース」は、今年で2年目を迎えました。熊本県内に住んでいる LGBTQ+当事者、または、当事者かもしれないユース（～30歳まで）が出会える場として利用できる場、それが「からふるペース」です。これまでに、さまざまなセクシュアリティのユースの方々が訪れてくださいました。ユースの多くが、限られた環境の中で、孤独感・悩みを背負いながら日常生活を送っています。大人になれば、社会人になれば行動範囲が広くなり、環境を変えられることができますが、ユースは簡単にはできません。また、社会人になりたてでも、難しい状況があります。少しずつ社会が変化し、過ごしやすくなってはきました。ネットを通じて繋がることもできるようになりましたが、まだまだ実際に出会える機会、場所も少ないのです。偽ることのない、ありのままにいられる時間を過ごせる場があることについて、悩んでいる方の元へ届きますように。あなたは、決して一人ではありません。

「広報委員会からののお知らせ」

これから機関紙発行は隔月（奇数月）の発行となります。

どうぞご了承ください。



料理教室報告 (6月12日)

竹屋純子

毎回、旬の食材をつかったメニューを考えて頂いているY料理教室。また、管理栄養士である大塚雄子先生が栄養価と一食あたりの費用も考慮(今回は約250円)安くて美味しい家庭料理を60代後半の私たちが、楽しみながら身体に優しいお料理を作っています。今回のメニューは

☆そら豆ご飯 ☆ローズマリー入り白身魚のピカタ ☆ナムル ☆呉汁 ☆超簡単プリン一見、いつも作るようですが、さすが数十年、病院勤務の病態栄養のプロ!ちょっとした指導に気付きがあります。白身魚の下処理の工夫、ナムルで使用したもやしも同じで普段やっていることの思い違いに驚きさえ感じます。呉汁は前日から5倍の水につけてミキサーにかけ同じようにした、いりこでとっただし汁と合わせると今まで食べたことのないようなコクのある美味しい呉汁となります。フライパンで作るプリンは、まさに超簡単に出来るから不思議です。



ルーテル便り

高校2年 野元 優歩

今月は「アフリカの子どもの日」に向けての実行委員会がありました。3グループに分かれて留学生も含めてそれぞれのテーマについて話し合いました。私は食糧危機の各国の現状についてグループで話し合い、日本と比較もしながら学びを深めることが出来ました。英語を使う場面も多く通訳を通しての話し合いも行われたのでとても新鮮でよい経験となりました。本番に向けてまだ準備があるのでこれからさらに学びを深め、役割もしっかり果たしていきたいと思います。

ぶれはぶ Café 便り



Café ボランティア、急募!!

オープン前の掃除、作るだけ、サポートするだけ、運ぶだけ、会計だけ、皿洗うだけ・・・。

1時間だけでも大歓迎です。

ご連絡先(高野) TEL090-2501-0409

予告!

ワールドカフェ: ブラジル編

7月22日(土) 11時~15時

¥700

ぜひぜひ、お出かけください。

ご予約もお受けします。



【7月・8月の予定】

- 7月6日(木) 16:00-17:00 ウクレレ教室
19:00-20:00 七夕まつり
- 7月9日(日)14:00-16:00 第15回ジェンダーカフェ
- 7月13日(木)、20日(木)18:00～ ウクレレ教室
- 7月22日(土)11:00-15:00 ワールドCafé ブラジル編
- 7月22日(土)13:00-17:00 からふるペース
オープンデー
- 8月5日(土) 14:00-16:00 リサイクルバザー
- 8月6日(日)、7日(月) 夏のわくわくキャンプ
- 8月17日(木)、24日(木)18:00～ ウクレレ教室
- 8月20日(日)13:00-17:00 からふるペース
オープンデー

※他イベントに関しましては熊本YWCAの
Facebook、Instagram、ホームページを
ご覧ください。



【6月運営委員会(6月14日)報告】

- <報告> 菊川琴美
1. 会計報告
 2. 各委員会報告
 3. 理事会報告
 4. 日本YWCA報告

- <審議>
1. 2023年度運営委員会について(書記:菊川琴美、会計(期限付き):高野和佳子)
 2. 各委員会予算と年間計画の確認
 3. 保険の取り扱いについて
 4. 機関紙の発行頻度に関して
 5. 7月号関紙(紙面割)
 6. 入会届の管理方法及び名簿の管理担当について

<次回会議日程>

役員会:7月4日(火) 19:30-21:30
運営委員会:7月11日(火) 19:30-21:30



【今後の予定】

- ・毎週土曜 10時～12時半 なかよしクラブ
- ・毎週土曜 11時～15時 ぶれはぶCafé開店
- ・毎月第1土曜日 14時～16時 リサイクルバザー
- ・からふるペースオープンデー(3ヶ月毎に開催予定)
8月、11月、2024年2月

【会員さん紹介】 ～常葉俊子さん～

30数年前の春、国際部の発足と同時に、志と熱意に溢れる女性達の仲間に加わり共に働く中で多くの事を学びました。一つ一つ新しい活動を展開する困難と新鮮な思い。

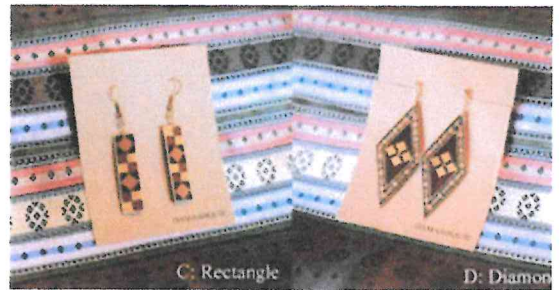
全てが経験となり、今は懐かしい! 熊本Yの活動拠点となったセンターの建設のために寄付集めの企業訪問そしてコンサート開催。開館に至った時の感動は忘れません。



熊本YWCA 販売物のおしらせ

DAMASHQUIE の寄木アクセサリ

「シリアの手しごと展」に出展している
DAMASHQUIE(ダマシュキエ)さんの商品
(寄木細工)販売中です。



寄付者名(2023年～6月)

*機関紙6月号掲載の寄付者名において、誤記載があり申し訳ございませんでした。

(誤) 田中敬子 → (正) 田上敬子
訂正してお詫び申し上げます。

また、下記の方々も春のわくわくキャンプへ
ご寄付いただいておりますので追記させていただきます。

敬称略・順不同

熊本市キリスト教連合婦人会、及川雅恵、園山順子、中川恵里子、吉村千恵
今後共、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

熊本YWCAのSNS

QRコードから是非フォローしてください!

Twitter
(からふるペース)



Instagram



ホームページ



NPO法人熊本YWCA

〒860-0862 熊本市中央区黒髪2丁目27-21

TEL/FAX: 096-346-3419

E-mail: kumamoto.ywca@gmail.com

郵便口座: 17130-17993791

開館日: 土曜日(祝日は閉館)10:00～15:00

